

第42期 グローバル財務戦略研究会

第1回例会 2025年7月9日(水)15:00~18:00【名刺交換会含む】

『富士通におけるファイナンス部門の変革

～FP&Aの発足、DX推進、財務人材の育成～』

富士通株式会社 財務経理本部 本部長 SVP

益田 良夫 氏



《ご略歴》

富士通 財務経理本部長 SVP。事業部門及び海外関係会社の経理、グループ経営管理部長、本社経理部長などを経て、2024年4月から現職。富士通のDXプロジェクトにも関わり、現在、データドリブン経営の実践に向けて、経営データの統合・分析基盤をつくりデータに基づく経営陣の意思決定を支援するなど、グローバルなファイナンス部門のデジタル変革をリードし、FP&Aの組織や人材育成の強化を推進している。

第2回例会 2025年8月26日(火)15:00~17:00

『最新トピックを踏まえた事業会社の格付け対応

～関税や世界景気減速、株主還元・大型買収が及ぼす影響とは～』

- ①米国関税政策による日本の事業会社セクターへの影響
(米国への輸出、サプライチェーンや米国での設備増強投資、事業売却や海外企業買収など)
- ②東証やアクティビストによるPBRやROEの改善圧力の高まり、成長を目指した海外企業買収や不採算事業の売却、株主還元の増加、などが信用力に与える影響
- ③日本の事業会社のグループとしての競争力強化、被買収のリスクなど上場会社の非上場化が増加する中での、格付け分析上の視点(事例紹介)

(株)S&P グローバル・レーディング 事業法人格付部長 マネジングディレクター

柴田 宏樹 氏



《ご略歴》

事業法人格付部長として、日本における事業会社・インフラセクターの格付け分析のアナリストチームを統括し、クレジット分析の業務運営全般を担う。2007年S&Pグローバルに入社。日本のインフラストラクチャー(電力・ガス・鉄道・空港等)、重工業、総合商社、自動車、石油会社、非耐久消費財を含めたチームのリードアナリスト、機械・重工業セクターのAPAC Coordinatorとしてグローバル分析チームのメンバー等を歴任。日本におけるESG要因の格付け分析に関しても統括する。S&P グローバル・レーディング入社前は、中央三井信託銀行(現三井住友信託銀行)にて、事業会社融資や大手機関投資家として年金資産の運用業務などに従事。1993年慶応義塾大学商学部卒。2006年一橋大学国際企業戦略研究科MBA(金融)修了。日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト。2014年より日本大学経済学部 非常勤講師。

■開催にあたって：

本会合は、業種・業態を超えた事業会社の財務担当部門長やマネージャーが集まり、企業財務をめぐる今日的課題に対する実践施策の探求を目的に1983年に発足いたしました。月例会はゲスト講演とグループ討議で構成されており、活発な議論と本音の意見交換の場として機能し、業種を超えた財務パーソンの人脈形成と活きた体験やノウハウの交流を図ることができます。是非ご参加をいただき、自社やご自身の課題解決・財務パーソンとのネットワーク作りにお役立てください。

■参加対象：事業会社の財務、資金、経理部門他の部門長またはマネージャー・担当者の方

■運営方法：

《前半》ゲスト講演またはメンバー発表＋講演者への質疑応答

《後半》講演テーマについてメンバーとディスカッション／参加企業同士で事例の共有

※会場＋Zoom配信のハイブリットにて開催

■期 間：2025年7月～2026年4月(全10回会合／15:00～17:00)

■年間日程：

2025 年 7/9（水）、8/26（金）、9/10（水）、10/8（水）、11/12（水）、12/10（水）、2026 年 1/14（水）、2/18（水）、3/11（水）、4/15（水）
※年間日程は一部変更となる可能性があります。その場合は速やかにご連絡いたします。

■参加費：

正会員：275,000 円（本体価格 250,000 円）／一般：308,000 円（本体価格 280,000 円）

※1 口で2名様までご参加可能です。

■体験参加：

ご入会検討中の企業様に限り、例会を体験参加いただけます。講演の聴講のみは固くお断りしておりますので、はじめから入会意思のない方はご遠慮ください。

■お申込み：<https://www.bri.or.jp/zaimu/> よりご確認ください。

■お問合せ先：安孫子（ TEL：070-2816-4900 ／ E-mail：abiko@bri.or.jp ）